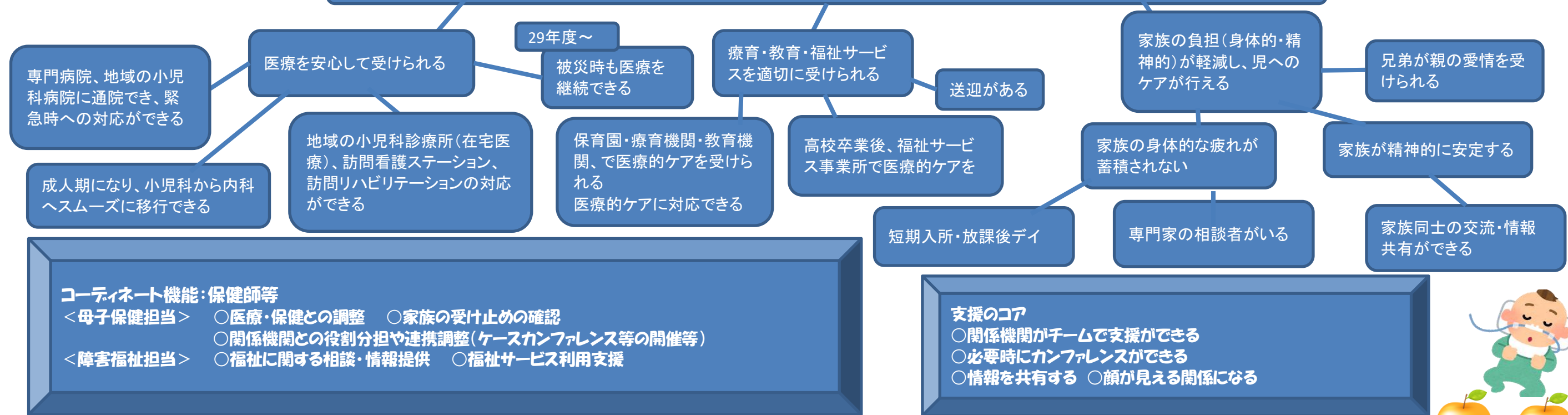
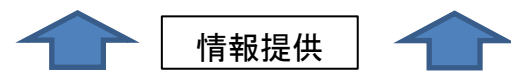


医療的ケアを必要とする児が在宅で、安心して生活し、成長することができる



<課題に対して、平成29年度の取組状況(報告)> 当面は、未就学児対象に検討を行う

項目	取組み	具体的内容	主たる機関	協力機関	課題区分
保健師のコーディネート機能	①医療・保健との連絡調整	ケース支援の実践を積み上げていく。 事例検討会を行う。	保健所 健康増進課 寒川町	保健所 地域保健課	ネットワーク構築
	②関係機関との役割分担や連携調整(ケースカンファレンス等の開催等)				
	③家族の受け止めの確認				
	④福祉に関する相談・情報提供				
	⑤福祉サービス利用支援				
6	①医療機器装着児の保護者交流会の開催	医療的ケアを必要とする児とその保護者が集まる交流会を行う	保健所 地域保健課	—	その他
7	①聞き取り調査の実施	対象者へ家庭訪問等で聞き取り調査を実施	保健所 地域保健課	—	
8	平成29年度より茅ヶ崎市地域保健課で在宅医療介護連携推進事業の一環で行う。	地域課題や解決策を検討するとともに、取組内容の進捗確認をする	保健所 地域保健課	—	ネットワーク構築



1	県内の在宅療養児支援施策	①広域的な在宅療養児対策について	国及び県に関する情報提供	県医療課	—	資源把握
2		②県内他地域のモデル事業の状況	他地域での動きの情報提供	県医療課	—	